



## 奉仕作業

九月十日に行われた第三回PTA奉仕作業には、ボランティア委員はじめ大勢の保護者の皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。休日にもかかわらず子どもたちも多数参加してくれたこと、大変嬉しく思いました。親子で協力して窓ふきをする時間は何にも代えがたい親子のふれあいのひとときだと感じました。お陰様で、教室や廊下の窓、各トイレは見違えるようにきれいになり、校内がとても明るくなりました。本場にありがとうございます。

また地域ボランティアの皆様には、奉仕作業開始前から、草刈り機で校庭トラック周辺の伸びた草をきれいに刈っていただきました。雨上がりで地面が柔らかく、作業しづらい中、ご協力いただきました。

文責 本宮小校長 佐久間仁

たこと、心より感謝申し上げます。

これでまた子どもたちは安心・安全な環境でのびのびと活動することが出来ます。暑さも一段落するこの時期、学習や生活のめあての達成に向けてしっかりと取り組ませていきたいと思えます。

奉仕作業に合わせて行われた第二回資源回収におきましても、リサイクル委員、本部役員はじめ多くの皆様にご協力をいただきましたこと、感謝申し上げます。

なお六月二十五日のECO&ECO活動(資源回収)の結果は以下の通りです。

※収益金 千百十九円

この収益金は、これから予定されている様々な取組などに有効に使わせていただきます。本場ありがとうございます。今後もPTA活動に対しまして、ご理解、ご協力をお願いします。



ご協力に感謝します



## 環境学習



四年生が講師の先生をお招きして環境学習をしました。太平洋に浮かぶ島国キリバスで起きている環境問題について教えていただきました。地球温暖化や気候変動を少しでも改善するために、自分ができることを考えました。

### 〈児童の感想〉

地球温暖化はとてもこわいと思いました。私はあんなにきれいなキリバス共和国がなくなってしまうのではないです。日本人は一番食べ物をむだ(ごみ)にしていることを初めて知りました。地球温暖化はすべて人間が起したものだと分かりました。地球温暖化を止められるのは人間しかないと感じました。これからは地球温暖化を止められるように努力したいです。(四のN・W)

人間が人間を傷つけ、人が自然を傷つけ、人が生き物を傷つける。きつと元はもつと素晴らしい世界だったと思います。この話を聞いて、買い物や友達と遊ぶときは歩いていこうと思いました。この世界には苦しむ生き物がたくさんいる、そんなことを思い出させるようなことをたくさん教わりました。

## 入賞おめでとう

### 【理科作品展】



子どもも助けられないといけない。生き物みんな幸せになれる世界を作りたい、取り戻したいと思いました。(四の二W・T)

ケンタロ・オノさんの話を聞いて、そんなことが起こっているんだと思いました。特にオノさんの「愛の反対とはにくしみやうらみではなく、無知と無関心」という言葉に心を動かされました。なので、自分だけでもできることをやろうと思いました。いつか小さい国や共和国を助ける仕事につきたいと思いました。(四の三Y・H)

〈特選〉二年 齋藤 陸翔

五年 伊東 怜美

〈金賞〉一年 小林 蒼

三年 小島 美來

四年 本多 晴

五年 渡邊 陸

六年 國分 彩晴

六年 和田 采子

〈アイデア賞〉二年 宗像 陽太

五年 遠藤 由絃

〈作品賞〉二年 川名 雅

五年 高宮 昊大

※十四日、十五日は修学旅行のため弁当日です。準備をお願いします。